

(記入例)

様式第 42 (第 62 条の 5 の 2 条関係)

休止中の地下貯蔵タンク又は二重殻タンク漏れの点検期間延長申請書

元号〇〇年〇〇月〇〇日			
富山県東部消防組合管理者 あて			
申請者			
住所 〇〇県〇〇市〇〇〇-〇 (電話 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇)			
氏名 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇			
設置者	住所	〇〇県〇〇市〇〇〇-〇 電話 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
	氏名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇	
設置場所		〇〇県〇〇市〇〇〇-〇	
製造所等の別		貯蔵所	貯蔵所又は取扱所の区分 地下タンク貯蔵所
設置の許可年月日及び許可番号		元号〇〇年〇〇月〇〇日〇〇〇第 〇〇〇〇〇 号	
設置の完成検査年月日及び検査番号		元号〇〇年〇〇月〇〇日〇〇〇第 〇〇〇〇〇 号	
タンクの種類		鋼製一重殻タンク	対象となる地下貯蔵タンク又は二重殻タンク 10,000ℓ 1基
当該地下貯蔵タンク又は二重殻タンクの設置時の完成検査期日		元号〇〇年〇〇月〇〇日	
危険物の漏れを覚知しその漏えい拡散を防止するための措置の有無		告示第 71 条第 4 項第 1 号イ又はロに掲げる措置 (有・無)	(有・無)
		告示第 71 条第 4 項第 2 号に掲げる措置 (有・無)	(有・無)
		平成 15 年総務省令第 143 号附則第 3 項に掲げる措置 (有・無)	(有・無)
直近の漏れの点検を行った年月日		元号〇〇年〇〇月〇〇日	
期間延長後の漏れの点検予定期日		再開の日の前日	
その他参考となる事項		ボイラーをガスボイラーに変更するため、休止する。	
※ 受付欄		※ 備考	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 告示は、危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示(昭和 49 年自治省告示第 99 号)とすること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。